

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 3 年 8 月 19 日 (2021.8.19)

【公開番号】特開 2019-180741 (P2019-180741A)
 【公開日】令和 1 年 10 月 24 日 (2019.10.24)
 【年通号数】公開・登録公報 2019-043
 【出願番号】特願 2018-74609 (P2018-74609)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 7 月 9 日 (2021.7.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

識別情報の可変表示を行い、表示結果として特定結果が導出表示されたときに遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

遊技者にとっての有利度が異なる複数の設定値のうちのいずれかの設定値に設定可能な設定手段と、

設定された設定値に応じて異なる割合により前記有利状態に制御することを決定可能な決定手段と、

いずれの設定値に設定されたかを特定可能な設定値情報を送信可能な情報送信手段と、前記情報送信手段から受信した設定値情報にもとづいて、いずれの設定値に設定されているかを示唆する示唆演出を実行可能な演出実行手段と、を備え、

前記演出実行手段は、

前記情報送信手段から送信された設定値情報を正常に受信できなかった場合、前記複数の設定値のうち遊技者にとって有利度が低い所定の設定値に対応した割合により前記示唆演出を実行可能であり、

遊技状態が所定状態の場合、特定の前記示唆演出の実行を制限し、前記所定状態でない場合、前記表示結果に応じて異なる割合で前記示唆演出を実行可能であり、

前記有利状態において実行される演出態様は前記設定手段により設定された設定値に応じて異なる、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

(1) 上記目的を達成するため、本願発明に係る遊技機は、

識別情報の可変表示を行い、表示結果として特定結果が導出表示されたときに遊技者にとって有利な有利状態（例えば大当り遊技状態）に制御可能な遊技機（例えばパチンコ遊技機 1）であって、

遊技者にとっての有利度が異なる複数の設定値のうちのいずれかの設定値に設定可能な設定手段と、

設定された設定値に応じて異なる割合により前記有利状態に制御することを決定可能な決定手段と、

いずれの設定値に設定されたかを特定可能な設定値情報を送信可能な情報送信手段と、
前記情報送信手段から受信した設定値情報にもとづいて、いずれの設定値に設定されているかを示唆する示唆演出を実行可能な演出実行手段と、を備え、

前記演出実行手段は、

前記情報送信手段から送信された設定値情報を正常に受信できなかった場合、前記複数の設定値のうち遊技者にとって有利度が低い所定の設定値に対応した割合により前記示唆演出を実行可能であり、

遊技状態が所定状態の場合、特定の前記示唆演出の実行を制限し、前記所定状態でない場合、前記表示結果に応じて異なる割合で前記示唆演出を実行可能である、

前記有利状態において実行される演出態様は前記設定手段により設定された設定値に応じて異なる、

この特徴によれば、設定された設定値にもとづいて有利状態の制御を実行可能に構成した遊技機において、遊技に対する興趣の低下を防止することができる。